

平成25年度社会福祉法人しあわせあつくん  
ケアプラン大喜事業報告

平成26年5月20日

管 理 者 所 見 （ 25 年 度 反 省 、 26 年 度 決 意 ）
2 5 年 度 振 り 返 り
① 介 護 ソ フ ト 変 更 → 「 カ イ ポ ケ ビ ズ 」
開 所 以 来 使 用 し て い た ソ フ ト に 不 具 合 が 多
く 業 務 に 支 障 が 生 じ て い た こ と か ら 、 介 護 ソ
フ ト を 「 カ イ ポ ケ ビ ズ 」 に 変 更 し た 。 現 在 、
市 場 シ ェ ア を 拡 大 し て い る ソ フ ト で 、 カ ス タ
マ ー セ ン タ ー に も 電 話 が つ な が り や す い な ど
様 々 な 点 で 負 担 が 軽 減 さ れ て い る 。
② 夜 間 ・ 休 日 対 応 → 宿 直
土 日 、 祝 祭 日 の 公 休 日 や 営 業 時 間 外 の 対 応
に つ い て 、 宿 直 手 当 が 支 給 さ れ る こ と と な っ
た 。 平 岡 、 岡 島 が 一 週 間 ご と に 電 話 当 番 を す
る こ と と な り 、 専 用 の 携 帯 電 話 が 支 給 さ れ た 。
③ 電 子 媒 体 で の 保 管
条 例 に よ り 、 平 成 2 5 年 4 月 1 日 以 降 に 終
了 し た サ ー ビ ス に 関 し 、 提 供 し た 具 体 的 な サ
ー ビ ス の 内 容 等 の 記 録 に つ い て は 、 保 存 を 義
務 付 け ら れ る 期 間 が こ れ ま で の 2 年 か ら 5 年
間 に 延 長 と な り 、 保 存 の 方 法 と し て 電 子 媒 体

による保管も可とされたことから、記録の保管方法を電子媒体での保管に段階的に変更している。ImageWAREというソフトを導入した。

#### ④ 南区介護保険事業者連絡会

幹事として年間を通じて活動した。他社で介護保険事業を行うメンバーとの活動は難しさもあったが得たものも多かった。自分達に足りないものに気づいたり、強みを再認識することにもなった。

#### 平成25年度反省

##### ① 法人内での連携

これまでも課題として挙げて来たが、目立った進展はなかった。ケアマネジャーの業務においては関連事業所との連携の強化や利用者家族との関係づくりなどに取り組んでいるが、法人内の他事業所や個々のスタッフなどとは十分な連携が取れていない。

他事業所での退職も多いことなど、法人全体として情報を共有し対策を立てる必要がある

る。

② 研修の不足

研修については全く参加しなかった訳ではないが、ケアマネジメント業務においては様々な分野で新たな知識の習得が求められることから、計画的に様々な分野を網羅して行くようなスケジュールを立て参加して行きたい。

26年度決意

① 主任介護支援専門員資格取得

平岡、岡島の二名が資格取得の要件（就業期間など）を満たしたため、研修を受講することとなった。今年6月～8月に行われる研修を受講することで資格を取得できる見込みである。7月にはのべ10日間研修があり通常業務に負担が生じることが予想されるが、周囲と協力し乗り切りたい。

② 法人内の連携強化

20×20

コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン の 量 や 質 を 高 め て 行 き
た い 。 こ の 法 人 で 働 き 、 こ の 仕 事 を す る こ と
に ど の よ う な 価 値 や 意 義 が あ る の か を 互 い に
実 感 し 共 有 で き る よ う で あ り た い 。

20 × 20

実施月	ケアプラン大喜 居宅介護支援	出来たこと	各月の内容	写真(別紙参照)
4月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	交流冊子作成(南区)	南区介護保険事業者連絡会広報部会の事業として会員間の交流を活性化する目的で交流冊子(CD-ROM)を作成した。	
5月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	研修「アニマルセラピー」	南区介護保険事業者連絡会定例会の研修企画運営に携わった。	
6月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会		介護ソフトの検討を始める。	
7月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	糖尿病研修会	南区介護保険事業者連絡会医療部会の研修企画運営に携わった。昨年度の「ターミナルケア」から今年度のテーマは「糖尿病」となった。	
8月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	研修「排泄のしんり」	南区介護保険事業者連絡会定例会の研修企画運営に携わった。	
9月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	介護ソフト「ケアデザイナー」の導入	介護ソフト「ケアデザイナー」の不具合が続いたことから、「カイボケピズ」に変更した。	
10月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	糖尿病研修会 大喜祭り	南区介護保険事業者連絡会医療部会の研修企画運営に携わった。大喜祭りについては当日の手伝いをした。	
11月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	研修「介護保険制度改正について」	「要支援が介護給付から外れる」など、今後の動向についての勉強会に参加した。講師は服部万里子先生。	
12月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	南区介護フェア(新瑞橋イオン) 研修「医学基礎知識研修」(岡島)	南区介護保険事業者連絡会の企画として、南区では初となる介護フェアを開催。企画運営に参加。	
H26年1月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	カイボケピズによる伝送請求開始 研修「よい職場作り」 研修「ターミナル研修①」(平岡)	9月に導入した「カイボケピズ」による国保連への伝送請求を開始した。南区介護保険事業者連絡会定例会の研修企画運営に携わった。ターミナルケアのケアマネジメントスキル向上のため、研修に参加した。	
2月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会	研修「ターミナル研修②」(平岡)	ターミナルケアのケアマネジメントスキル向上のため、研修に参加した。	
3月	○地域包括合同研修 ○事業所連絡会 ○事例検討会		南区介護保険事業者連絡会の役員を今年度限りで退任することとした。来年度より瑞穂区介護保険事業者連絡会居宅部会の幹事に就任。	